

GOTO

——五藤光学研究所の終わりになき挑戦——

その先に、  
揺るぎない星への想い。

新年を迎えて澄み切った星空。北の夜空に輝く北極星は、古くから「子(ね)の星」と言われます。十二支で「子」は北を指し、つねに同じ位置にあることから、人々にとって方角を知る道しるべでもありました。私たち五藤光学研究所にも揺るぎないものがあります。それは、人が見たまま感じたままの美しい星空を追求したいという想いです。その想いがあるからこそ、恒星の固有色を再現し、季節によって移ろう夜空の情景までも表現する等級差

可変の投映機を開発。さらに施設の要望に応えるべく、演出力を高める映像システムや音響システムとともに最適なドーム空間を構築し、機器のサポートや番組制作、解説員の養成・研修までも行っています。星空のトータルクリエイターとして、揺るぎない想いですべての技術とノウハウを束ね、次のステージへ。星とともに、技術をもとに。2020年代のプラネタリウムを先駆けてお届けします。

※撮影場所：府中市郷土の森博物館(ケイロンⅢ・ハイブリッド)

 株式会社 **五藤光学研究所**  
〒183-8530 東京都府中市矢崎町4-16 ☎042(362)5311  
<https://www.goto.co.jp/>

定価733円 本体667円

雑誌 06407-10